



# 本郷台小 だより

4 月

横浜市立本郷台小学校  
令和5年4月7日  
栄区本郷台一丁目6番1号  
Tel. 045-893-4010



学校ホームページ：<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongodai/>

## 一步一步 足跡を積み重ねて

校長 原 南実子



校庭や台小農園、正門の桜が満開を迎え、温かい春の風に乗って花びらが舞っています。春の花があざやかに咲きそろう季節となりました。花ボラの皆さんが冬の間にご植えてくださった球根やお花も見事に咲きそろいました。東門の通路には、新2年生が新1年生を歓迎するために植えた「なかよしチューリップ」が芽を出し始めています。明るく輝く春の息吹に子ども達の成長を願います。

今日から令和5年度がスタートしました。2年生から6年生までの皆さん、進級おめでとうございます。新しいクラスになり、初めは緊張もあると思いますが、前の学年で築いてきた学年の和と、みんなで創り上げ、高めてきた学年の合言葉を思い出して、それらを土台に、新しい学年でも、自分らしさを発揮し、仲間と共に、豊かな学校生活を創り上げていってほしいと思います。そして、新1年生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの入学を楽しみにしていました。わくわくすることをたくさん見つけながら、また、幼稚園や保育園で培った力を生かしながら、安心感をもって楽しく学校生活を送れるように全職員で支えてまいります。楽しい学校生活を一緒につくっていきましょう。

さて、3月24日の修了式で1年生と5年生が児童代表の言葉を述べました。自分の成長と次の学年への意欲を伝えるとても素敵な言葉でした。今年度も、台小の子ども達一人ひとりが、一日一日、一步一步足跡を刻みながら大きく成長していけますように、という願いを込めて、代表二人の言葉を紹介します。今年度も子ども達の成長を、教職員、保護者の皆様、地域の皆様みんなで支えてまいりましょう。皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ぼくが1年生でできるようになったことは二つあります。一つ目は給食をすこしずつ食べられるようになったことです。ぼくはとうもろこしやピーマンなどのやさいがにがてです。でも、やさいを一口たべてぎゅうにゆうと一緒にのみこんだらすこしずつ食べられるようになりました。今は、にがてなやさいも毎日チャレンジしています。二つ目は、負けてもなかなくなりました。前は、ドッジボールやおにごっこで負けたらないちゃってたけど、今は、なかなくなりました。どうしてかという、なくのをがまんする、とチャレンジしたこと、ないたときに友だちが優しくしてくれたからです。なかななくなったら、友だちが「すごいね」といってくれました。チャレンジしてよかったと思いました。これからは、すききらいしないできゅうしょくをたべたり、なにかにまけてもニコニコしてすごしたいです。2年生でもがんばります。

私は今年一年間、発言することを意識して取り組んできました。5年生の初めのころは発言しようという意識は低かったと思います。なぜなら、4年生までは少ししか手を上げられなかったので、5年生になって急に手を挙げられるようになるわけがないと思い込んでいたからです。けれど、このままだと中学に行っても発言できなくなる、大人になっても自分の意見を言えない人になってしまうかもしれない、そう考えたら、自分は変わらなくてはならないと思いました。5年生では、未来の自分のために発言しよう決めました。最初ははずかしかったけれど、どんどん手を上げたり、発言したりするにつれ、はずかしさがなくなっていきました。そして、成績も今までよりよくなっていき、とても嬉しかったです。(中略)

私は5年生で頑張ってきたことはそのまま続けていきたいです。6年生では、全校をリードできる存在、そのような人になれるよう、これからも向上心を大切に生活したいと考えています。